

ぽぽら
だより

- 発行元 春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」
(指定管理者: ㈱コンベンションリンケージ)
- 編集 ぽぽら春日部編集部、運営パートナー
- 発行日 年4回(6月、9月、12月、3月)

各種イベント・公開講座の報告

こども ライブフェスタ 【12月1日】

～やってみよう、つくってみよう、だれでもアーティスト～

本年も、およそ4,000人が参加され、主役の子ども達が、忍者に扮して謎解きや組み紐作り等のいろいろなイベントに挑戦し、笑顔と笑い声にあふれる賑やかな、「ぽぽら」になりました。

このイベントは、今年で7年目を迎え、主催者である春日部おやこ劇場を中心に、ぽぽらに登録する様々な団体が共働する形で新たに「春日部こどもライブフェスタ実行委員会」を結成して実施されました。



春日部こどもライブフェスタ事務局長 春日部おやこ劇場新井さんからは、「本年度から実行委員会主催へ移行したことで、さらにたくさんのご理解・協力に支えられ、160名もの応援サポーターの皆さまとともに、トラブルもなく子ども達の笑顔に元気を頂いた一日でした。」とコメントをいただいています。

広報講座 【11月24日】

～デザイナーが伝える、
思わず手にとるチラシデザインのコツ

日本グラフィックデザイナー協会、瀧脇さん・地元でご活躍の関根さん、他2名の講師陣4名にて行われましたこの講座は市民活動団体の広報力向上を目的としています。

日頃チラシづくりに携わる皆さま18名がチラシ作りの基本から実際に自作品を持ち込んで、制作のポイントや意図について、みんなで感想や批評を交えてより良い訴求効果の上がるチラシ作りを参加者全員で学ぶことができました。

「伝えたいポイントを整理するだけでインパクト絶大。」
「スッキリ・シンプルな空間を心掛ける。」

(参加者の感想)

チラシ作成の ポイント

- ①断捨離
- ②ターゲットを絞る
- ③視線の流れを意識した配置



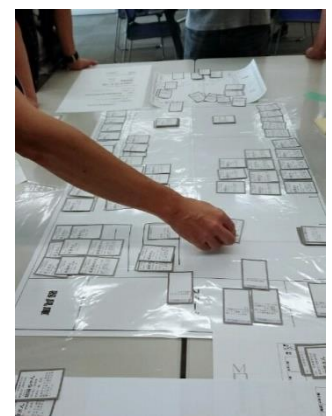
しっぽとかぞく HUG (避難所運営ゲーム) 開催

【9月17日】

登録団体の方々活動を多くに方に知っていただく為の月間イベント。8・9月のテーマは「防災」でした。その一環として、登録団体の「しっぽとかぞく」によるHUG(避難所運営ゲーム)が開催されました。HUGとは、静岡県が考案したカードゲームで、震災後の避難所にいる想定で、250枚のカードに書かれた避難者や発生するトラブルなどを設定時間内に対応する、というシミュレーションゲームです。

HUGセットを使い参加者のみなさんに避難所での行動をイメージしていただいたり、外国の方の参加が決まると、沢山の方々からのサポートが集まったようです。当日は登録団体「みらいラボ」「英会話サロン」さんの英語のできる方達がグループの一角を担ってくれ、多国籍な目線で新しい発想が生まれるおもしろいグループワークとなりました。HUGと同時に、「震災時にペットをどうするか」という展示も合わせて行われていました。ペットを飼われている方にとっても災害時の対応を考える良い機会になったと思います。

災害は、いつ自分の身に降りかかるかわからないものです。そしてその規模が大きくなればなるほど、職員と市民が助け合って何とかしなければいけない状況が増えてきます。いざとなったときには、この市民活動センターの役割など、我々職員も考えさせられる月間イベントになりました。



開業7周年記念

「ぽぽらフェスティバル」を開催しました【12月8日・9日】

年に一度の市民活動紹介や交流の特別な日、ぽぽら春日部に40を超える団体が大集合。展示・体験・製作等、素敵なイベントが1F～4Fまで所狭しと展開しました。子どもからお年寄りまで楽しめる企画が満載。たくさんのご来場者の皆さまに知ってもらう良い機会となりました。また、ぽぽらカフェでは参加者同士の交流も生まれました。手作り感いっぱいの大盛況な2日間でした。



〈にぎわう4F交流・ミーティングスペース〉



〈3F 春日部市赤十字奉仕団セミナー〉



〈1Fホール〉 埼玉県社会保険労務士会のしゃろたまとさいたまっかがコラボ



〈4F 展示ブース〉



〈2F ボウリング〉



〈1F マジックショー〉



〈物々交換市場くるくる〉
初企画の物々交換、自宅に眠る不用品がお宝に大変身。200を超える物々交換が成立、面白い企画と早速来年の開催を口にする方もいらっしゃいました。

取材団体①

昔の子ども遊びいちごの会

～次の世代へ伝承するために～

テーブルの上には昔懐かしいベーゴマ、紙ふうせん、お手玉、けん玉など昔の子ども遊び道具がいっぱい！その道具で遊ぶチビっ子たちの楽しげな声が会場に響きます。また、紙トンボ、リサイクルロケット、ぶんぶんゴマ、割り箸鉄砲づくりに熱心に取り組む子供たちで会場は賑わっていました。

団体代表世話人の戸塚晃氏は“昔の工夫された素朴な子供の遊びを通して、情操教育と遊びの楽しさを子供たちに体感してもらうとともに世代を超えた人間交流を深めていきたい”と色々なイベントに参加し、その思いを伝えているそうです。

デジタルゲームに熱中しすぎると嘆く親御さんも多いと聞きますが、子供たちは素朴で温かみのある、また自分で作ったオリジナルの手づくりおもちゃの魅力も感じたようです。同伴した親御さんたちも自分たちの子どもの頃を思い出し、子供と一緒に時間を共有する事ができた2日間だったのではないのでしょうか。

設立：平成28年 会員数13名（女性 5名）
活動：公民館・学校・幼稚園
代表：戸塚 晃氏



取材：運営パートナー 水野

取材団体③

健康予報士・埼玉まちづくり健康クラブ

～検査を通して、健康アドバイス！～

8日の朝一番から長蛇の行列ができていたのは『健康予報士・埼玉まちづくり健康クラブ』。検査装置を使い血流の画像をもとに一人ひとりに健康チェックとアドバイスを行っていました。市民のみなさまも体験型でご自分の血管年齢も把握できて、生活指導の助言もして頂けるので大盛況でした。担当者は昼食抜きで対応に追われていて、最後のお客が帰られたのは午後3時過ぎになるほどでした。

そもそも「健康予報士」とはどういう資格なのかと尋ねたところ、NPO法人国保ヘルスアップ事業支援協議会が認定する資格で、客観的、総合的に適切な健康チェックとアドバイスができる知識と実技の習得、血管・血流観察装置を使った観察技術と法律順守の専門トーク等の習得者だそうです。

団体活動の目的は、健康寿命と平均寿命の差をなくして、一人ひとりが健康になるようにサポートすることです。そのためにはご自分の健康状態を自分で確かめることが大事で、一人ひとりが健康になれば医療費の削減にもなります。



ぼぼらフェスティバルでは90人の方に検査装置を使って血管・血流のチェックを行い、検査装置の血流の画像に現れる血管のパターン・色彩等を本人とともに確認しながらアレルギーやストレス・新陳代謝の状況・脂質の取り過ぎ等をチェックして自分の健康状態を知ってもらい、改善への助言を行いました。普段もこのような活動を事務所や公共機関で行っており、また、健康セミナー・講演活動も時間の許す限り行っています。

設立：平成20年 会員数5名
活動：公共施設・事務所
代表：吉岡 忠芳氏



取材団体③

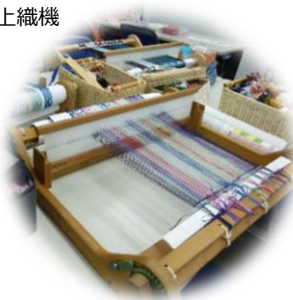
春日部工芸協会

～工芸を通じて若い方へ橋渡し～

ぼぼらフェスティバルには初出店でした。春日部工芸協会には様々な種類がありますが、今回は手織り部門のみの出店となりました。同じ出店エリア内に、昔の子ども遊びいちごの会さん、ハンドセラピー・彩さんがいらっしやっただため、児童や保護者・先輩ご婦人方々まで、幅広い世代の方々に手織り機を見て・実演を通して、商品に変わる過程を楽しんでもらうことができました。即売会も行い、とても好評でした。

普段の活動は、春日部市遊学芸術振興協賛事業の位置づけで各教室での展示会・即売・講習等、市民の美的感覚を推進して、生涯学習の一貫として、各部門（手織り・革工芸・創作和紙人形陶芸・木彫・七宝焼・樹脂工芸・折紙アート花・クレイドール・炭art・パンフラワー・刺しゅう・押花絵・染めの花・創作アート盆栽・ヨーロッパ刺しゅう・ポーセラーツ）ごとに春日部市内で物づくりの教室を開いて活動しております。

卓上織機



今後の予定としては、2月に「公民館フェスティバル」10月には「第15回春日部工芸協会展」にて各部門の作品展を催します。若い方達へ橋渡しをしていければと思っておりますので、私達の活動を市民の皆さまにもっともっと知って頂く為に、いろいろなイベントに積極的に交流・参加して仲間作りをして行きたいと思っております。

設立：平成15年 会員数48名（内男性 3名）
手織り部門 『茜』責任者 板橋 洋子
代表：根本 武子氏



取材：運営パートナー 今井

新着情報

○ぽぽら春日部のメール
マガジン購読募集中

10月より不定期ながら皆さまからいただいたイベントや助成金、団体情報を発信しています。

QRコード、またはHP
(https://genki365.net/gnkk23/pub/magm_ru/le.php) より、是非ご登録ください！



○新しい職員のご紹介



井上重道 (いのうえしげみち)

9月より、ご縁がありまして当センター職員として市民活動のお手伝いをさせていただくことになりました。出身は山口県、旧職場の上司の勧めで春日部に居を構え29年。最近は、愛犬との市内散策と僅かばかりの毎晩の晩酌が楽しみの一つです。よろしくお願いいたします。

○ホワイトボード設置



交流スペース席コーナーで活発に活動されている団体の名前を、フロアーに足を運んで頂いた方々にお知らせし、お声掛けのきっかけづくりや交流を広げる為のツールとしてご用意しました。ハングル語の勉強会に興味を持ってこられた利用者が、ボードをご覧になり、職員を介して、入会の運びとなり、とても喜ばれていました。

○イベントチラシコーナー設置

利用者のみなさまの声を反映して、エレベーター前に、センター内で開催されるイベントを日時ごとに掲示する特設コーナーを作りました。ぜひ団体さんが開催されているイベントに足を運んでみてください。



○今後の講座開催予定



◆市民活動講座【入門編】

日時：平成31年1月19日(土)

内容：「いいね！かすかべ」
子育て、シニア活躍、介護など地域活動の実践者から活動をはじめたきっかけや地域の変化等をお聞きします。



◆市民活動広報講座【応用編】

日時：平成31年2月16日(土)

内容：Facebook 活用術
情報発信ツールのひとつとして、上手な使い方を紹介

◆市民活動広報講座【応用編】

日時：平成31年3月16日(土)

内容：ホームページ作成講座
【初心者向け】ホームページ作成の基礎知識。

春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階
TEL / 048-731-3550 FAX / 048-734-1605
Mail / popola@kasukabehall.jp

WEB / <http://kasukabe.genki365.net/>

営業時間：午前9時～午後9時30分
休所日：年末年始(12/29～1/3)

当施設の会議室などを利用するためには、「団体登録」が必要です。登録には窓口でのヒアリング及び登録申請書、団体の規約、名簿、活動実績等の資料の提出が必要となりますので、詳しくは上記窓口にお問合わせください。



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。「春日部駅」西口から徒歩5分。

※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。